



〈表紙写真〉

【サングワチャー】  
(平安座島)



平安座島は、与勝半島の北東約5kmに位置する、面積5.13 km<sup>2</sup>、人口1,502人、世帯数537世帯（H18・3住基台帳）の小さな島で、沖縄本島と海中道路で結ばれています。

その平安座島で、旧暦3月3日から3日間（今年は4月19日～4月21日）、伝統行事である「サングワチャー」が行われました。

初日の浜下りに始まり、2日目は、献上された魚を女性神人が踊りながら鉢（もり）で突き刺す「トウダヌイユー」と呼ばれる儀式が行われた後、いろいろなお面を被った地元の人たちが集落を練り歩き、島の東方沖にあるナンザ岩で「ナンバ拝み」を行い豊漁を祈願しました。

のぼり旗を立て、太鼓や三線を携えての行列は、毎年各地から訪れる観客を魅了します。

# 群星 【むりぶし】 Muribushi C O N T E N T S

	01	<b>地域の目</b> 「自立型経済の構築に向けて」	沖縄振興審議会会長代理 (琉球大学副学長) 嘉数 啓
特集	02	<b>内閣府</b> <b>沖縄振興計画の後期展望について</b>	
仕事の窓	06	<b>仕事の窓 財務部</b> 沖縄経済は回復	
	08	<b>仕事の窓 農林水産部</b> 農林水産物等の輸出促進に向けた取組を開始	
	10	<b>仕事の窓 農林水産部</b> バイオ燃料の利活用拡大に向けて	
	11	<b>仕事の窓 経済産業部</b> データセンター等の集積に向けて	
	12	<b>仕事の窓 経済産業部</b> 技術移転にスクラム組んで	
	13	<b>仕事の窓 経済産業部</b> 地場「映画・音楽コンテンツ」産業の振興に向けて	
	14	<b>仕事の窓 開発建設部</b> 沖縄の経済活性化及び観光振興を支える道づくり	
	16	<b>仕事の窓 開発建設部</b> 官・民一体となった国際物流戦略の検討を開始	
	17	<b>仕事の窓 運輸部</b> 「地域・ひと・地球と交通のゆいまーる」の実現に向けて	
	18	<b>なかゆくい *シリーズ</b> 災害復旧事業について	
局の動き	20	<b>財務部</b> 多重債務者問題の解決に向けて <b>経済産業部</b> 沖縄の『地域資源』を全国へ！世界へ！ <b>開発建設部</b> 「国際通りから環境を考えよう！」	
	21	<b>お知らせ</b>	

## 沖縄の 伝統的工芸品 #1

### 壺屋焼 つぼややき



産地組合:  
壺屋陶器事業協同組合

伝統的工芸品とは  
伝統的技術又は技術によって製造された工芸品で経済産業大臣が指定したものをおいいます。沖縄には13品目が指定されています。

URL:  
<http://ogb.go.jp/move/densan/okinawaindex.htm>

1682年、琉球王府の政策により知花窯、湧田窯、宝口窯の三つの窯が、現在の壺屋に移設統合されたのを起源としています。素朴さと力強さを特徴とし、そのどっしきとした重量感が、暖かみと風格を見る者、使う者に伝えます。この力強さや暖かみは、長い伝統に培われた技法によって生まれました。

壺屋焼には上焼と荒焼があり、上焼は釉薬をかけ約1200℃の高温で焼かれたもので、主な製品は碗、皿、鉢、カラカラ、花瓶など日常生活用品が多く、壺屋焼の主流を占めています。荒焼は南蛮焼ともいわれ、釉薬をかけずに約1000℃で焼かれたもので、主な製品は酒甕、水甕類など大型の容器を中心を作られています。また、古くから屋根などに魔除けとして鎮座するシーサー（獅子）携帯用酒器である抱瓶（ダチビン）など様々な陶器が作られています。

